

【教育目標】

やさしく・かしこく・たくましく

【学校運営の基本方針】

みんながつくる みんなの大山小学校

やさしい子

かしこい子

たくましい子

相手の気持ちを理解してかかわることができるやさしい子ども

自分事として学び、考えや思いを表現できるかしこい子ども

いのちを大切に、心と体をきたえるたくましい子ども

【めざす学校像】

- 子どもたちが行きたくなる魅力あふれる学校
 - ねらいを明確にした子ども主体の教育活動の展開
 - 子ども一人一人が認められ、自分らしさを伸ばす「居場所づくり」と「絆づくり」
 - 主体的・対話的で、深い学びを目指す授業づくり
 - 心と体の健康に支えられ、力を出し合える学級・学年集団
- 保護者・地域から信頼される学校
 - 子どものいのちを守り、安全・安心で元気な学校経営
 - 対話を通して、保護者・地域とともに子どもを育てる姿勢
 - 子どもの能力とよさを最大限に引き出し、伸ばすかわり
 - 地域を知り、地域を学び、地域と共に歩む
- 職員が勤務したいと思う学校
 - 自分の強みを発揮し、主体的・協働的に学校経営に参画する
 - いつでも相談ができる風通しのよい職員室運営
 - 若い教員を育てる学校風土づくり
 - 働き方改革による心身ともに健康で働ける職場環境づくり

【めざす教職員チーム大山】

- (1) 学校課題を共有し、協働的に解決するチーム
- (2) 「教える」から「促す」へ、子どもの育ちに伴走するチーム
- (3) 教員が互いの実践から学び合うチーム
- (4) いのちと信頼を守るため危機管理能力を高めるチーム

学習指導要領全面実施4年目 PDCAを活かした教育課程の精選を図る

- ① 地域の自然や歴史を取り入れた特色ある学習活動 → ふるさと学習の充実
- ② 効果的に教育活動を展開するための教育課程の編成 → 年間5節 生活3学期 評価2期制
- ③ 学習指導要領に基づく教育活動の展開 → ふるさと学習を軸とした教科横断的な学びの体系化

～共に子どもの育ちを支えるための家庭・地域との対話と連携～

学校運営協議会の開催（年3回） 学校づくりアンケートの実施
大山小サポーターによる教育活動への協力（PTA 活動）
地域の各団体等との連携（大山保育園、鶴岡五中、加茂水産高、児童館、ほとりあ、大山いざや巻保存会、海教塾、放課後子ども教室、交通安全会、防犯協会、めっけ隊）